2025年7月9日(水)　三者懇談期間　直前　発行

摂津市立第一中学校　第三学年(学年カラー緑)

3年生　進路だより　11号

大阪府公立高等学校令和８年度入学者選抜
アドミッションポリシー発表は近日発表予定

月曜日の進路学活で、受験手続の時に求められる学校が多い(すべての学校ではありませんが)「自己申告書」「自己推薦書(自己紹介書)」の書き方、要点の説明をおこないました。Classroom にプレゼンテーションデータを投稿しているので、必ず見て取り組んでください。「自己紹介書」の裏の「自己申告書」も、夏休みのうちに「現在の第一希望の学校」をモデルに一度、取り組んでみましょう。

昨年度は７月８日に、卒業生が挑戦した令和７年度大阪府公立高等学校入学者選抜のアドミッションポリシーや学力検査で各学校がそれぞれどの問題を使用するのかなどが、大阪府教育庁ＨＰで発表されました。アドミッションポリシーとは、その学校が「求める生徒像」。自己申告書に記載されたみなさんの取り組みが、アドミッションポリシーに「極めて合致する場合」、ボーダーゾーンの範囲内において、学力検査等の総合得点の順位よりも優先して入学が決定します。

では、**アドミッションポリシーとは何でしょうか。**

同じ文理学科の学校でも「求める生徒像」が少しずつ違います。それが各学校の「特色・個性」です。いくつかを紹介してみましょう。

（例）Ａ：大阪府立大手前高等学校（文理学科）の「求める生徒像」

本校は、国際社会で活躍できるグローバル・リーダーの育成をめざし、「強き信念（まこと）・高き理想（のぞみ）」の理念のもと、**自然科学、社会科学、人文科学の各領域において、先進的な教育**に取り組んでいます。今後も更なる飛躍を図り、地球規模の困難でかつ複雑な課題に挑戦する人物を育成し、国際社会の発展に大きく貢献します。

1）**旺盛な探究心を持ち、数学的リテラシー、読解力、英語運用能力、科学的リテラシー等を高める**ことはもとより、すべての教育活動に積極的に取り組みたい生徒

2）身につけた教養や高めた能力を社会のために生かし、よりよい社会を作っていこうとする高い社会貢献意識をもつ生徒

3）「地球の構成員」として、互いの個性を認め、異なる文化や歴史を尊重できる豊かな感性や、たくましく生きるための力を身につけたい生徒

（例）Ｂ：大阪府立豊中高等学校（文理学科）の「求める生徒像」

本校は、国際社会を舞台に活躍する人の育成をめざし、

授業、部活動、課題研究、国内外 の研修など様々な活動を通して、

仲間と協同し、たくましく、しなやかに生き抜く力を育む 教育を行っています。

そのために、**本校の特色を理解し、時代の変化に対応した思考力・判断力に加えて、次のような能力や資質を備えた生徒を求めます。**

1）学業に真摯に取り組み、仲間と切磋琢磨して、自分の力を高めようとする生徒

2）何事にも積極的にチャレンジし、自分の可能性を広げようとする生徒

3）集団の中で、互いを尊重し協力して助け合う気持ちを持った生徒

（例）Ｃ：大阪府立茨木高等学校（文理学科）の「求める生徒像」

本校は、明治 28 年（1895 年）に大阪府第四尋常中学校として開校以来、今日に至るまで、常に有為な人物を社会に輩出してきました。校訓「勤倹力行」は現在まで引き継がれ、校風「質実剛健」とともに本校の教育方針の柱となっています。生徒が学問の楽しさと深さに触れ、自治活動の大切さを実感しながら充実した高校生活を送ることにより、「高い志」を育成します。

1）知的探究心を持って学習に取り組み、論理的な思考力や考察力を高めようとする生徒

2）真摯な努力に基づき、互いに切磋琢磨して有意義な高校生活を送ろうとする生徒

3）自然科学や人文・社会科学について強い興味関心があり、国際社会に貢献できる真のリーダーをめざす志を持った生徒

4）難関大学への進学を希望し、目標達成のため、学業に最優先で取り組む覚悟のある生徒

その学校独自の表現で書かれているため、このアドミッションポリシーのみでは判断が難しい場合もあります。そのために、以下のようなことを公立学校だけではなく私立学校(面接や作文等が実施される学校もあります)の場合でも心がけてください。

（１）その学校のＨＰで紹介されている取組の報告書なども見る。

例　Ａ・Ｂの学校はＳＳＨ（スーパーサイエンスハイスクール）でＧＬＨＳ（グローバルリーダーズハイスクール）だが、Ｃの学校はＳＳＨではない。

（２）その学校の学校説明会などに参加し、説明を聞く、見学するだけではなく、高校生活でどのようなことをがんばりたいのか、不安に思っているのかを個別相談窓口などで質問する。

（３）参加した学校の情報を忘れないように、他の学校の情報と混同しないように、正確に記録をつけておく。

保護者の皆様へ

摂津市立第一中学校の教育活動にご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

いよいよ、今週は3年生の一学期三者懇談がはじまります。厳しい暑さ、気象予報では雨天の日も報じられています。どうかくれぐれもお気をつけておいでください。

各クラスでは、先日、ご提出いただいた進路希望調査をもとに、お子さまとの二者懇談をおこなってまいりました。3年生になり中学校生活でがんばっている様子を中心に、夏休み以降の目標設定などのお話をさせていただきます。この進路だよりの裏面に三者懇談当日配付させていただく「進路だより三者懇談当日号」により詳しく掲載する「進路情報予告編」を載せておりますので、ご覧になった上で、ご連絡等がありましたら担任までお伝えください。また、三者懇談期間中は、進路担当者は、Ｂ棟3階PC室で(部活指導)待機しております。進路関係のご質問がありましたらお声掛けください。

三者懇談時にご確認いただきたいこと

保護者の皆様へ

(1)　**重要**　**次のような場合は必ずお早めに担任にお知らせください。**

10月～11月に事前に教育委員会等に事前相談・事前申請が必要です。

①　転居等に伴う**「住所変更」**、保護者の方の**「住民票移動」**

外国籍をお持ちの方の**「在留資格・在留期間」**　(大阪府公立高校受験資格に係るため)

「本名記載」　(大阪府公立高校の出願書類の記載ルールに係るため))

②　**「他府県の公立高校受験」(転居・もしくは広域募集)**

(他府県公立高校の受験資格の取得・確認の手続きが必要)

＊近畿圏以外の私立高校の受験を考えられている場合もお早めにお申し出ください。

他県では12月初旬が私立高校出願期間という場合もあります。

③　**私立・公立入試の際の配慮申請**

(ルビ打ち、拡大解答用紙、常備薬等を試験中も机上等に置く必要性など)

(日本語指導が必要な生徒のための選抜の「辞書の持ち込み等」も11月末までに事前に配慮申請を「完了」しておく必要があります。)

以下資料

大阪府公立高等学校令和７年度入学者選抜実施要項より(昨年度は10月17日に公表)

Ⅰ　全日制の課程、多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部（クリエイティブスクール）並びに昼夜間単位制にあっては、

(1) 大阪府内（以下「府内」という。）の中学校卒業者（中学校卒業見込みの者を含む。以下同じ。）であって、**本人及び保護者（本人に対して親権を行う者であって、原則として父母、父母のいずれかがない場合は父又は母、親権を行う者がない場合は後見人。以下同じ。）の住所が府内にある者**

（注）住所とは、住民登録がされている居所をいう。以下同じ。

Ⅸ　入学志願者の審査等

Ⅰ　入学志願特別事情申告書の提出を必要とする者

次の(1)又は(2)に該当する者は入学志願特別事情申告書（様式121）〔様式集６ページ〕を作成し、画像等データをオンライン出願システムに登録する。

なお、(2)イ及びウのいずれかに該当する者については、その事情を証明する資料の画像等データについても登録すること。

(1) 全日制の課程、多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部（クリエイティブスクール）並びに昼夜間単位制に入学を志願する者のうち、次の各項のいずれかに該当する者

ア　府内の中学校卒業者のうち、

(ｱ) 本人の住所が府内にあり、保護者のうちの一方（父又は母）の住所は府内にあるが、他の一方の住所が特別の事情により府内にない者

(ｲ) 本人の住所は府内にあるが、特別の事情により保護者の住所が府内にない者

(ｳ) 本人は府内に居住しているが、特別の事情により住所が府内にない者(ｳ) 本人は府内に居住しているが、特別の事情により住所が府内にない者

(2) 進学に際しての「公的経済支援制度」

①**「大阪府育英会」**は進路希望調査で「利用したい」「資料請求」の申し込みをされた方に8月末にパンフレットをお渡しします。三者懇談で「追加申込」のご希望を承る他、下記、摂津市進路系個別相談窓口にて「ご相談」を承ります。

②**「各種教育資金の公的支援受給資格」**等は右図の「摂津市教育センター」が相談・申込窓口となります。資格要件が異なりますのでお早目のご相談をおすすめいたします。

☆大阪府育英会予約奨学生と入学資金貸付の申込期間が、９月中の予定です。

右図のような住民税課税決定通知がお手元にありますと、こちらのコピーでお手続きがスムーズに済みますので、ご確認くださいませ。ただし、お手元にない場合は市役所での課税証明書の発行で申込みができます。

(3) 大阪府公立高校入学者選抜にてオンライン出願が本格実施

右のＱＲコードはオンライン出願について、現行の府庁ＨＰのお知らせです。

中学校の進路担当者に向けてのオンライン出願説明会は、８月に実施されます。オンライン出願についての詳細な情報は、２学期に実施する「第二回保護者向け進路会」と「進路だより」、具体的な操作方法については、「進路学活」などでお知らせします。

公立高等学校・私立高等学校とも出願手続きには「オンライン」システムが利用されています。次回、第二回実力テスト時に配付する「進路希望調査」では出願手続き等で利用するご家庭でのインターネット接続環境についてお伺いする項目があります。

インターネット出願が困難な場合などは、早めにご相談をお願いいたします。